

Press Release

2017.07.14

**PRESS 関係各位**

謹啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

北欧関連のリビング商材を取り扱う株式会社 スキャンデックス（東京都中央区築地 代表取締役社長 古屋毅彦）は、新たに以下の6つのブランドの日本における輸入・販売総代理店となりましたことをご案内申し上げます。

**Stelton、RIG TIG、PENTIK、WOODNOTES、EcoFurn、GEORG JENSEN**

お取り扱いは、2017年9月1日より随時開始いたします。

各ブランドのお取り扱いアイテム、お取り扱い開始日などの詳細につきましては、別途ご担当者様にご送付させていただきます。貸し出し用の製品サンプル及び画像も多数ご用意しておりますので、お気軽にお問い合わせをいただけますと幸いです。

\*本レター下部に各ブランドの説明を記載しております。

新規ブランドが加わり、北欧のリーディングカンパニーとして、より一層幅広く北欧のライフスタイルを提案していく所存でございます。引き続きご協力を賜りたく、何卒宜しくお願い申し上げます。

敬具

広報問い合わせ先：

〒104-0045

東京都中央区築地 4-4-12 OS 築地ビル

(株)スキャンデックス

TEL：03-3543-3453 FAX：03-3543-3451

岡安：okayasu@scandex.co.jp

小西：[konishi@scandex.co.jp](mailto:konishi@scandex.co.jp)

# stelton



1960年、友人であった Stellan と Carton がそれぞれの名前を取り「Stelton」として貿易会社を設立したのが Stelton の始まりです。コペンハーゲンの北西に位置するファーバイレにある小さな工場 Danish Stainless と契約を結び、まず、最初にソースポットを販売したところ、デンマーク内外で大変な人気を博しました。

それ以降、1967年には、アルネ・ヤコブセンによるデザインの「シリンダ・ライン」、1977年には、エリック・マグヌッセンによるデザインの「バキュームジャグ」など、今もなお世界中で愛用されるロングセラーアイテムが次々と誕生しています。

他社が真似できない高度な技術と優れたデザインで作られた Stelton 製品は、NYの近代美術館をはじめ、世界中の美術館や博物館にも収蔵されており、各国で高い評価を受けています。

近年では、新作のケトルやコーヒーメーカーなど、現代の生活に合わせた新しい製品を精力的に発表し続けており、その進化を遂げています。

**RIG  
TIG**



Stelton の高い機能性やデザイン性はそのままに、より手頃な価格で、日々の生活を楽に、楽しくすることを念頭に置いたキッチンウェアブランド。

日常生活に必要な、スタンダードなアイテムの多い Stelton に対し、日々の生活を便利に、より快適にしてくれる RIG TIG のアイテムは、ステルトン社の提案するキッチンウェアにバリエーションを与えています。

デンマーク語で「本当に」という意味の RIG-TIG は、機能、デザイン、資源の全てが本当に適切であり優れているべきである、という意味が込められています。

RIG-TIG = Function + design + resources

# PENTIK®



フィンランド北部の街 Posio に引っ越した家族が 1971 年に立ち上げた、陶器や皮製品を扱うお店が PENTIK のはじまりです。そして、この家族の母であり現在もデザイナーとして活躍する Anu Pentik（アヌ・ペンティック）の、セラミックやレザークラフトへの情熱が、ブランド“PENTIK”に昇華しました。

PENTIK はサンタクロースの故郷であるラップランドを拠点とし、ほぼすべての製品をラップランドで製造しています。製品は、Anu 氏のやさしさが伝わる柔らかい曲線と、ハンドクラフトならではの肌触りのテーブルウェアは人気を博し、1976 年にはヘルシンキ中心部のエスプラナーディに最初のお店をオープンしました。

現在ではテーブルウェアのほか、テキスタイルや装飾雑貨、食品などの幅広いアイテムを揃え、フィンランド国外にも多くの店舗を構える、フィンランドが世界へ発信するライフスタイルブランドとなっています。

厳しい気候と美しい自然に囲まれた場所で生まれたデザインは、少し素朴で、優しく、温かみに溢れています。PENTIK は、ラップランドの美しさと居心地の良さを、製品を通して多くの家庭に届けたいと考えています。

# WOODNOTES



Woodnotes は、1987 年にテキスタイルデザイナーの Rivta と息子の Mikko Puotila が設立したフィンランドのデザイン会社。モダンなデザインとペーパーヤーンを組み合わせるという独自の発想からはじまりました。

ペーパーヤーンは再生可能資源である木材からできており、衛生的で安全性が高く、食品包装の原材料としても使用されているクラフト紙から紡績されています。「燃えない、カビない、におわない」を素材の特性としており、繊維に密度があるため、燃えにくく、埃や汚れをためにくく、特にアレルギーに苦しむ人にとっては貴重な素材です。

Woodnotes の製品は、素材だけでなく、デザインにも大変優れており、グッドデザイン賞（日本）など様々な賞を受賞しています。Woodnotes のアイコンともいえるカーペットは、ニューヨークの近代美術館のコレクションにも取り入れられおり、世界中で高い評価を得ています。

また、製造工程の 80%（紡績、製織、染色）はフィンランド、その他の工程についても EC 内の工場で製造し、原料や生産過程に細心の注意を払うことで、自然環境へも配慮しています。

日本の畳に似た肌触りや清潔感、温かみのあるペーパーヤーンは、素材の安心感とともに、まるで和室にいる様な、解放感やくつろぎの空間を作り出してくれます。



EcoFurn は、厳選された北欧の木とロープだけで作られた、フィンランドの木製家具ブランドです。

材料は北欧産の木材のみを使用。釘を一切使わず、麻のひもで組み立てられた家具は、適度な緩みがあり、山の中や海岸、河原の様な少し凸凹した地面にも馴染み、安定感があります。湿度や気温への耐久性の高さから、屋内はもちろん、テラスやガーデン、スパ、サウナでも使用されるなど、北欧では様々な環境で使用されています。

自然素材から作られた EcoFurn の家具は、アウトドアではより自然との一体感をお楽しみいただけ、屋内では、自然を身近に感じていただくことができます。自然に囲まれ、自然に寄り添う国で生まれた家具は、自然との調和を大切にする日本の暮らしにも、とても良く合います。



1904年、デンマークのコペンハーゲンに銀細工師であったジョージ ジェンセンが創業したスカンジナビアを誇る代表的なライフスタイルブランド、ジョージ ジェンセン (GEORG JENSEN)。設立当初より「実用性と美の融合」をテーマに、シルバーウエア、ジュエリーを中心に、造形美と機能性を兼ね備えた、北欧らしい洗練性溢れる製品を制作。のちにデンマークとスウェーデン両国の王室御用達ブランドへと成長しました。

そのジョージ ジェンセンが展開する独創的で美しいリビングコレクション。シルバーアイテムのアーカイヴから厳選された作品に、新しい解釈を加えてステンレススティールで再現したハイエンドピースから、世界的に注目される新進気鋭のデザイナーたちが手がけるモダンで身近なアイテムまで幅広く展開しています。機能性のみならずオブジェのような存在感とアートのような美しさを兼ね備えた製品は、日常の生活と居住空間に豊かさと彩りを添えてくれます。